

平成 年 月 日

独立行政法人農畜産業振興機構 理事長 殿

・承継元 (申請者①)

(住所)

\_\_\_\_\_  
(氏名又は法人名、役職名、代表者名)

\_\_\_\_\_  
①

(養豚事業者ID)

・承継先 (申請者②)

(住所)

\_\_\_\_\_  
(氏名又は法人名、役職名、代表者名)

\_\_\_\_\_  
②

※①は「養豚経営安定対策事業参加申込書」又は「養豚経営安定対策事業参加要件・事業対象頭数確認書」で押印した印鑑をご使用ください。

事業対象肉豚に係る権利義務の承継申請書  
【法人化又は個人成りする者用】

今般、下記1の理由により、申請者①から同者の養豚経営安定対策事業の事業対象肉豚に係る権利義務の一切（養豚補填金の交付、事業実施期間終了後に養豚資金に残額が生じた場合の養豚資金の残額の返還、生産者負担金の納付、事業参加者の要件に合致しないことが明らかとなった場合の既交付の養豚補填金の返還等）を申請者②に承継したいので承認されたく、関係書類を添えて申請します。

また、申請者①が養豚経営安定対策事業実施要綱（平成30年3月26日付け29農畜機第6847号）に基づく独立行政法人農畜産業振興機構に対して負う一切の債務（生産者負担金の納付、事業参加者の要件に合致しないことが明らかとなった場合の既交付の養豚補填金の返還等）について、権利義務の承継の前後を問わず、申請者両名は連帯して、その履行の責任を負うことを確約します。

記

1 承継の理由（例：経営の規模拡大にあわせて法人化する。）

2 権利義務を承継する事業対象頭数

平成 年度 頭

3 権利義務の承継年月日

平成 年 月 日

4 添付書類

「養豚経営安定対策事業参加申込書【変更後】（別紙様式第6号-1）」、履歴事項全部証明書の写し（加えて、法人化の場合は法人の概要、定款等）を添付すること。